



森と海の自然科

2023年4月12日

北摂・茨木市ウォーキングのご案内

担当；Cグループ 大石

今回は昨年度から続いている北摂巡りの続きで、茨木市の市街地をゆっくりと散策する企画としました。かなりローカルなルートなので目玉となるような名所はありません。近場をゆっくりと歩き、年度初めなので懇親を深めながら、楽しめたらと思います。ルートは平坦、危険な場所も全くありません。安心してご参加ください。

日時 2023年4月20日（木）

集合 10時30分 阪急京都線・茨木市駅改札口前

持ち物 飲み物、弁当、雨具、敷物、ストック等各自必要なもの（階段は少しあり）

行程 距離；約7km、高低差；±50m、歩行時間；4時間半

★当日が大阪府の雨予報 50%以上の場合は中止、前日の17:00以降にメールで連絡



ルート；①阪急茨木市駅⇒②茨木神社／茨木城搦手門⇒③茨木小学校／茨木城櫓門⇒
④旧茨木川桜通り⇒⑤川端康成記念館⇒⑥穂積廃寺跡⇒⑦弁天宗本部⇒⑧穂積城跡
⑨JR茨木駅／阪急茨木市駅

<ご参考>

① 阪急京都線・茨木市駅

京都線の普通、準急以外の電車（特急、快速急行とか）に乗ってください。

② 茨木神社

807 年（大同 2 年）、坂上田村麿が荊切の里（地名「茨木」の由来）を作った際、今は奥宮となっている天石門別神社が創建されたのに始まると伝えられる。

②茨木城搦手門

茨木城（いばらきじょう）は茨木市にあった日本の城。現在の城跡は宅地化され、茨木神社に移築されたと言われている搦手門と茨木小学校に復元された櫓門がある程度で、城をしのばせるものはほとんど残っていない。

③ 茨木城櫓門

大和郡山市小泉の慈光院に移設された茨木城櫓門を、原寸大の木造瓦葺で復元。

小学校の校庭に片桐氏茨木在城碑もあり

④ 旧茨木川桜通り

茨木川を埋め立て遊歩道に。茨木城の堀であったとも言われている。

⑤ 川端康成記念館

茨木はノーベル文学賞を受賞した川端康成のふるさと。書斎や生い立ち、資料などが展示

⑥ 穂積廃寺跡

上穂積公園～名神高速道路付近で、蓮華文端丸瓦、重弧文端平瓦(ジュウコモンハシヒラカワラ)が発見され、このことからこの付近に 7 世紀後半頃創建の寺があったとされる。

⑦ 弁天宗本部

茨木辯天、「茨木の弁天さん」として親しまれる茨木市の冥應寺は、辯天宗の第 2 の聖地。高さ約 73m の水子供養塔が遠くからでも目を引きます。本殿も独特の意匠です。広い境内にはソメイヨが植えられていますが、花は終わっています。

⑧ 穂積城跡

穂積城の詳細は不明ですが、『摂津志』によれば山田城の 13 の支城（山田十三城）のひとつとなっています。城址は穂積春日神社の境内となっており、遺構はありません。